

JFAファミリーフットサルフェスティバル2014 福島県大会 実施報告書

① フェスティバル実施結果

別添資料をご確認ください。 大会結果・新聞記事

② チーム数、参加者数（男女、年代別）、観客数、スタッフ数

成人（男子） 33名 / 成人（女子） 21名 / 高校生（男子） 0名 / 高校生（女子）
中学生（男子） 12名 / 中学生（女子） 7名
小学生（男子） 96名 / 小学生（女子） 13名
園児以下（男児） 3名 / 園児以下（女子） 2名
観客数 約100名 審判員 5名 / スタッフ 20名

③ フェスティバル会場全景の写真



会場全体風景



会場全体風景

④ フェスティバル開催風景の写真 5～6枚程度

（試合の様子/観客や応援の様子/付帯イベントの様子/メディア取材現場等）



開会風景



ヨガ教室



フットサルクリニック風景



試合風景



応援風景



試合風景

⑤ 参加賞贈呈風景の写真



景品



表彰式



景品授与

⑥ 担当者コメント

今年は、例年にない内容でフェスティバルを開催できました。
募集方法として、福島県内の地区サッカー協会フットサル委員会にお願いし参加チームを2チームづつ推薦をいただいたことにより、多くの参加者が集っていただけました。
フェスティバル当日は、子供たち向けに、フットサル日本代表の渡邊知晃選手（地元郡山市出身）によるフットサルクリニックやサイン会を女性向けには、ヨガ教室を実施した。
以上のことにより、大変充実したファミリーフットサルフェスティバルが開催することができました。

⑦ 参加者コメント

子ども達と、楽しくフットサルすることができました。
クリニックでは、すばらしい足技を目の前でみれて、もっとうまくなりたいと思いました。
ヨガ、初めて体験しましたが身体のリラックス効果がありました。
全身を使って体を動かし、いつもと違う時間を過ごすことができ良かったです。
子ども達と一緒に体を動かす楽しさを改めて感じました。
今日は、めったにない体験ができました。楽しかったです。
子ども達と親がよりコミュニケーションを取るのにとっても良い大会でした。是非また開催して欲しい。